

# 続・奇跡はある

徳永 耕一

(18)

題字・林田八郎

## 課題①

くる年二〇二三年を目前にして、当社は課題山積だ。  
〈パルファン〉

私の朝は、よく歌とギターで始まる。  
目が覚めてベッドから起き出すと、ベッドのすぐ側に立っ  
かけているギターを手に取る。と言うとカッコいいが、マン  
ションなので大きな音が立てられず、撫でるように弦を弾き、  
蚊の鳴くような声で歌う程度だ。  
目覚ましとしては有効だが、上達にはほど遠い。それでも、  
「下手の横好き」で、年数だけは経って、もうギターも歌も十  
数年になる。

二〇一四年からは、趣味が高じて「歌謡大会」を元映画館  
のパルファンで毎年一回催すようになったが、社員が一丸と  
なって運営に当たってくれて、現在第八回までいっている。(当  
初は年二回開催)

コロナ禍で三年間お休みをしたが、二〇二三年秋にはぜひ  
再開して、歌好きの皆さんと再会を祝したいと思う。創立四  
十周年記念式典で素晴らしい歌声を聞かせてくれた、少女歌  
手東亜樹さんや諫早交響楽団をお招きするのもよいかもしれ  
ない。

ところで、パルファンは、当社にとって大きな課題のひと  
つだ。最上階をKDDIが基地局として借りてくれている以  
外は全く活用できていない。

いっそ、子どもの遊び場か子どもの図書館など、子どもの



アメリカの娘が送ってくれたギター



ジスコ不動産株式会社  
ジスコホテル株式会社  
ジスコ子ども支援株式会社

長崎県諫早市永昌町4-26

TEL | 0957-27-1112 | FAX | 0957-26-1777

ための施設にするのはどうだろうか、最近思いはじめた。  
年内にはある程度方向を決めたいと思う。

## 〈ききつマンションタウン〉

最近、タウン内の小さな公園で子どもたちがひしめき合っ  
て遊んでいる光景をよく目にする。そんな時、タウンの確か  
な成長を感じた。

ききつタウンは、二〇一八年のホテルを皮切りに、分譲マ  
ンション、賃貸マンションと続き、現在五棟の建物が建っ  
ている。今、六棟目として、八十戸の賃貸マンションを設計中で、  
二〇二三年半ばに着工予定である。

さらに、七棟目や八棟目の賃貸もしくは分譲マンションも  
予定している。また、空地のままの広い商業ゾーンを埋める  
ことも、これからの課題であり、楽しみでもある。

これらが予定通り出来上がれば、ききつタウンは文字通り  
完全な「タウン」になり、居住人口は優に千人を超えること  
になる。それを思うとき、私たちの社会的使命をあらためて  
感じる。

それにつけても、最近の建築費の値上がりは異常で、賃貸  
マンション一棟建てるのにも十億円かかる状況で、融資が心  
配だが、できれば五年以内の完全なタウンの完成を目指した  
い。

## 〈ホテル〉

今年、ホテルは13に増えた。(諫早市4、大村市2、雲仙市2、  
島原市2、西海市1、長崎市に1、京都に1) 現在ホテルに  
用途変更を申請中の大村市の賃貸マンション百戸を加えると、  
合計14になる。

来年の取得予定はまだないが、収支が合うようであれば、  
積極的に検討したいと考えている。

なお、小浜温泉の浜観ホテルを建て替える予定だが、建物  
が大きいので解体に一年を要し、建築に一年半をかけて、完  
成は二〇二五年秋になる見込みである。

〈次回11月18日掲載予定〉